

この資料では、教材「4時間で学ぶ、効率的な自動テストスクリプトのメンテナンス」を学ぶ上で必要な、前提知識と事前準備について説明します。

前提知識

基本的なところから説明するので、Selenium の知識は不要です。ただし、Java、Eclipse、HTML に関する基本的な概念・使い方を理解している必要があります。

Java

- クラス・メソッド・フィールドを定義・利用できる。

Eclipse

- プロジェクトやファイルを新規作成できる。
- プログラムをデバッグできる。
- クラス・メソッド名の補完機能を利用できる。

HTML

- HTML のタグ・属性などの基本的な概念が分かる。

準備が必要なもの

パソコン

Windows(Vista 以上)または Mac(Intel Mac 以上)のパソコンが必要です。教材は全てオフラインで学べるようになっており、ネット接続は不要です。

Google Chrome

インストールされていない場合は、<http://www.google.com/intl/ja/chrome/browser/> から入手してください。

Eclipse

以下の要件を満たす Eclipse(<http://www.eclipse.org/downloads/>)をインストールしておいてください。

- Java1.5 以上が利用できること。
- JUnit プラグインが標準で組み込まれていること。

資料と課題 プログラム

次章「資料と課題プログラム」インストール手順に従い、事前にインストールを済ませておいてください。

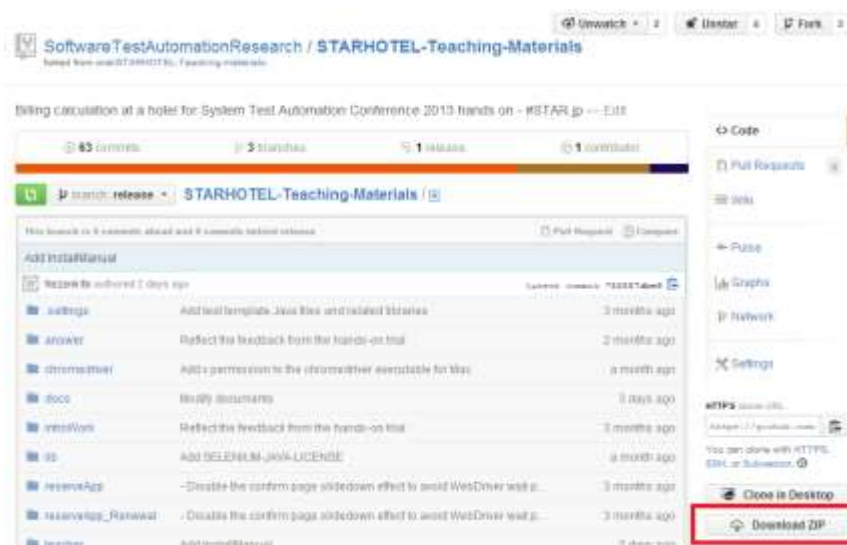
「資料と課題プログラム」インストール手順

次の「ダウンロード」「Eclipse プロジェクトの作成」「インストールチェック JUnit Test の実行」を行う必要があります。

1. ダウンロード

<https://github.com/SoftwareTestAutomationResearch/STARHOTEL-Teaching-Materials> の画面右下にある「Download ZIP」というボタンを押して、STARHOTEL-Teaching-Materials-release.zip をダウンロードします。

ダウンロードしたら、適当な場所(Cドライブ以下など)に解凍します。

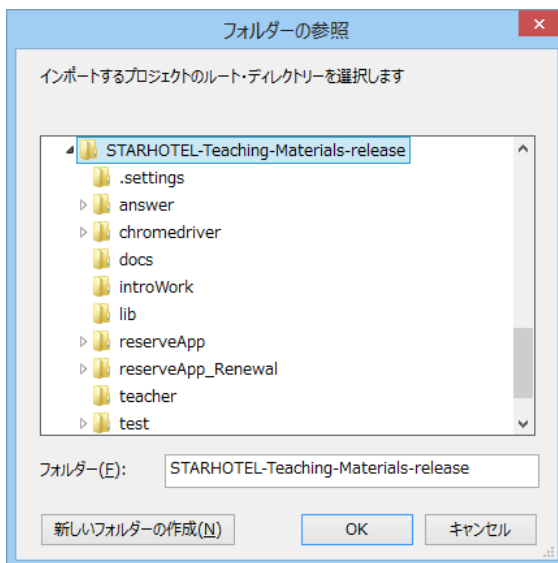


2. Eclipse プロジェクトの作成

- Eclipse を起動し、メニューから「ファイル」>「インポート」を選択します。



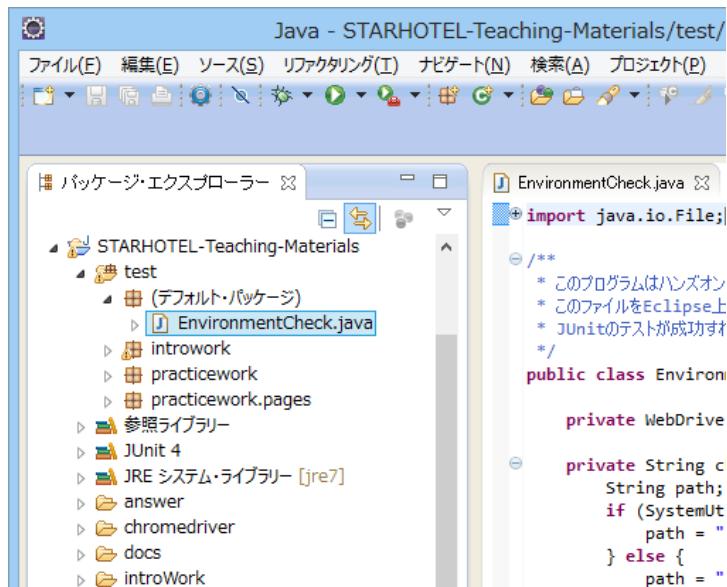
- 「既存プロジェクトをワークスペースへ」を選択し、「次へ」ボタンを押します。
- 「ルートディレクトリーを選択」の「参照」ボタンから、先ほど解凍した STARHOTEL-Teaching-Materials-release ディレクトリーを選択し、「完了」ボタンを押します。



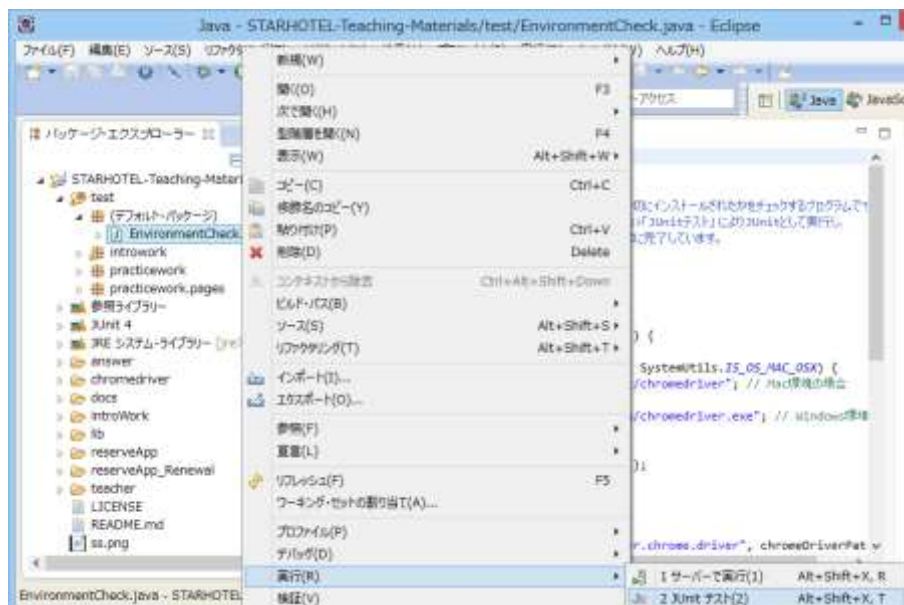
- STARHOTEL-Teaching-Materials プロジェクトが Eclipse 上に作成されます。

3. インストールチェック JUnit Test の実行

- STARHOTEL-Teaching-Materials プロジェクトの test 以下にある EnvironmentCheck.java を開きます。



- EnvironmentCheck.java を右クリックし、「実行」>「JUnit テスト」を選択します。



- EnvironmentCheck.java を右クリックし、「実行」>「JUnit テスト」を選択します。
chromedriver.exe が Windows のセキュリティダイアログを表示した場合は、許可してください。

- インストールが正しく行われたかをチェックする JUnit テストが開始されます。完了まで 30 秒ほどかかります。
- JUnit テストが完了しバーが緑色になれば、インストールは成功です。
(EnvironmentCheck.java 以外のファイルの JUnit テストを実行すると失敗するので注意してください)

